



聖学院幼稚園

Love God and Serve His People



遊

子どもたちは「遊び」を通じて、様々な感情に遭遇します。年少児にとつての遊びは、「自分が楽しい」から始まります。そこから幼稚園でお友だちと関わる中で、自分がされてうれしいこと、されたら嫌なことを知り、どうしたら自分もお友だちも楽しく遊べるか想像する力を得ていきます。子どもたちは遊びを通して相手の本当の気持ちを汲み取る柔らかな感受性を身につけ、人に寄り添える人格へと育っていきます。



よく遊ぶ よく祈る



また、私たちは毎日の礼拝を大切にしています。月曜日はホールに全園児が集まり、チャプレンより聖書のお話を聞きます。他の曜日はクラスでの礼拝で、週に一度、担任の先生からも聖書のお話を聴きます。入園してすぐの年少児は、神さまのこと、さんびか、お祈り、聖書のお話がまだわかりませんが、年中・年長児の姿を見ているうちに、自然と覚えて理解していきます。神さまを賛美する子どもたちの歌声が毎朝、響き渡っています。

祈



園長 小久保 京子 Kyoko Kokubo

キリスト教保育 ～目には見えない大切なこと～

聖学院幼稚園はキリスト教保育を土台にしている幼稚園です。毎朝おこなう礼拝では一人ひとりの声と心を合わせてさんびかを歌い、お祈りをします。

聖書のお話を聞く中で、神さまを知り、神さまのお守りの中でたくさんの恵みをいただいていることを知り、感謝する心が生まれます。

お祈りは「神さまとのお話の時間」。自分のことやお友だちのこと、家族のことや遠く離れた知らない人のことなど、他者への思いが生まれます。

目には見えない心を育む保育を進めています。

共に育ち合う ～一人ひとりの良いもの～

聖学院幼稚園はいつの時代も多くの子どもたちが集まり、一緒に遊び、一緒に経験を重ねて、みんなで育ちあう幼稚園として歩んでいます。

幼稚園には3歳・4歳・5歳の子どもたちがいます。同じ学年の関わりは自然と多くなりますが、縦割り保育をおこない、異年齢の子どもたちが一緒に遊ぶ時間も取り入れて、たくさんの人と関わりを持てるようにしています。

縦の繋がりによって優しさや思いやり、憧れの思いが芽生えています。

人と人との繋がりや思いを共有することを大切にしています。

家庭とは違う集団生活から得る、たくさんの経験を積み重ね、毎日を楽しみながら過ごし、それを力にすることができるよう、年齢に合わせたカリキュラムを組んでいます。

そして、みんなで過ごす中でも一人ひとりのよいものを輝かせるように、保育者は遊びを中心に、子どもたちの発想や思いに寄り添う保育をしています。

子どもたちの成長を保護者のみなさまと一緒に見守っていきたいと思っています。



聖学院幼稚園のあゆみ

聖学院幼稚園は、1912年(明治45年)米国のディサイプルス派の宣教師ミセス・ブレースによって、中里幼稚園として創立されました。その後、1940年女子聖学院附属幼稚園となり、戦争のため、1944年11月を以て閉鎖しましたが、1949年4月宣教師ミセス・ヘンドリックスにより再開。1965年聖学院幼稚園と改称しました。創立108年を迎えた今日まで、いつの時代も変わらず、「神を仰ぎ 人に仕う」の精神のもと、子どもたちが謙虚な心で神様を礼拝し、生命の尊さを知り、感謝と奉仕の心をもてるような保育を続けています。



ミセス・ブレース



1913年(大正2年) 第一期卒園生

建学の精神 ～ 神を仰ぎ人に仕う ～

Love God and Serve His People

- 1905年 女子聖学院設立
- 1906年 聖学院中学校設立
- 1912年 中里幼稚園設立
- 1940年 女子聖学院附属幼稚園に改称
- 1944年 東京大空襲のため幼稚園閉鎖
- 1949年 幼稚園再開
- 1961年 創立50周年記念式典
- 1965年 聖学院幼稚園に改称
- 1967年 聖学院小学校敷地内に移転
- 1982年 3年保育開始
- 2011年 園舎建替えのため女子聖学院
クローソンホールへ移転(5月)
仮園舎へ移転(10月)
- 2012年 創立100周年記念式典(11月)
新園舎完成(12月)
- 2013年 週2回の給食開始
預かり保育(はこぶね)開始



安全への取り組み

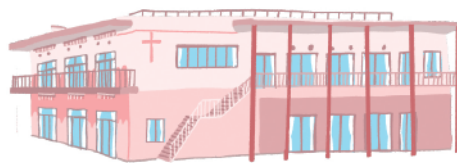
- 地震や火災を想定した訓練を年に3回以上行っています。
- 緊急時には電話やメールによる一斉配信システムを導入しています。
- 防災用品・非常食を十分に用意し、法人との連携を密にしています。
- 緊急地震速報システムを設置しています。
- 2013年に竣工した園舎は、法基準を上回る耐震性を備えています。
- 「優良防火対象物」に認定されています。
- 正門には警備員が常駐しています。
- 防犯カメラを設置しています。



優良防火対象物認定証



訓練の様子



遊びの中で 育ちあう環境

クラスや学年での活動がメインですが、
保育室以外の共有スペースでは
異年齢での遊びや関わりが繰り広げられています。
自由遊びの時間も多く、
好きな場所で思い思いの遊びを楽しみます。



保育室〈自由遊び〉



ままごとコーナー



屋上〈雪遊び〉



ホール〈動物園ごっこ〉



ホール〈お誕生日会〉



絵本コーナー

お気に入りの時間 がんばる時間

一斉活動と自由遊びの時間をバランスよくとり、
自分の好きなことを楽しむ時間と、何かに挑戦したり、
じっくりと取り組む時間の両方を経験できるように考えています。



9:00 登園

〈預かり保育〉8:00～8:45



9:30 礼拝



10:00 一斉活動



年少組



幼稚園が楽しく、安心出来る場所であるということを理解します。好きな遊びを見付け、保育者と楽しむうちに信頼関係も出来、次第に友だちとの関わりに繋がっていきます。日々過ごす中で生活習慣を覚え「一人ですべてやる経験」から自立心が芽生えていきます。



年中組



友だちのことが良く解り、一緒に遊びを繰り返していきます。友だちや遊びへの思いが深まることで、思い通りにならないことや小さな喧嘩も起きます。その都度保育者が関わり互いの気持ちに気付いたり、上手に遊ぶ方法を一緒に考えていきます。



年長組



幼稚園での楽しみ方、遊びの発展の仕方が上手になってきて、複数の友だちとのルールのある遊びが中心になります。一斉活動においてもグループで話し合い作業を進めたり、協力し合って一つの物を作り上げていく経験をします。

縦割りの時間

年齢の違う子どもたちの関わりを大切にしています。年長児は入園式の翌日から、年少組のお部屋へ行き、お支度などのお手伝いをしたり、一緒に遊びます。3学年での活動も取り入れ、幼稚園のみんなが友だちです。





預かり保育

在園児を対象に預かり保育を実施しています。

〈朝〉8:00～8:45(無料)

〈夕方〉保育終了後～18:00まで(有料)



課外活動

(希望者対象・有料)

幼稚園の中で保育終了後に実施しています。

- Kids English (年中・年長) 週1回
- スポーツクラブ (年少・年中・年長) 週1回
- サッカークラブ (年少・年中・年長) 週1回



11:30 お弁当・給食



12:30 自由遊び



14:00 降園
〈預かり保育〉降園～18:00

特別な時間(専科)

外部教師による体育遊びを年中組・年長組で週一回行います。また聖学院小学校教師、講師による音楽・英語・ハンドベルの時間も週一回あります。専門分野を経験し楽しむだけでなく、担任以外の先生と関わる経験も大切であると考えています。





入園式<4月>



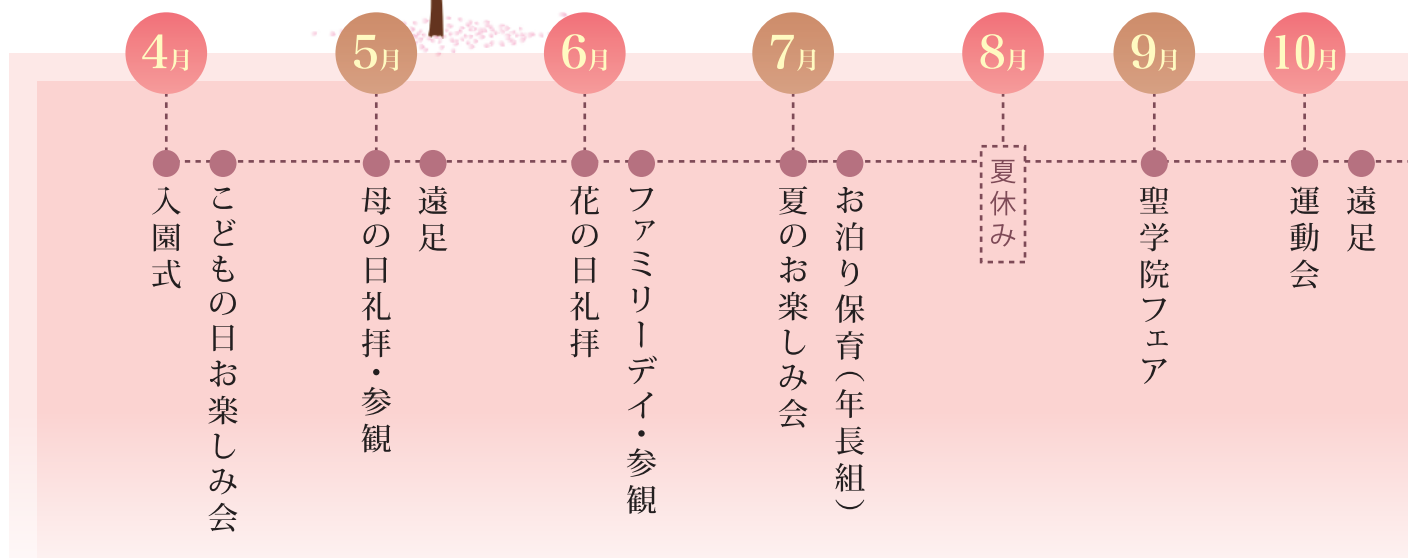
母の日礼拝・参観<5月>



ファミリーデー<6月>



Seigakuin Kindergarten Yearly Events



収穫感謝礼拝<11月>



クリスマス会<12月>



お餅つき<1月>



お泊り保育<7月>



聖学院フェア<9月>



運動会<10月>

季節の移り変わりの中で楽しむ特別な日

キリスト教行事、季節の行事、伝統行事、

これらの特別な日を通して、子どもたちは豊かな感性を育んでいます。

11月

創立記念式
収穫感謝礼拝
点火式

12月

クリスマス会

1月

音楽会
お餅つき

2月

豆まきあそび
参観日
お別れ遠足
観劇

3月

卒園式
お別れ会



豆まきあそび<2月>



卒園式<3月>

聖学院の一貫教育

隣接する小学校との交流もさかんです。

また、推薦制度があり、

毎年多くの園児が進学しています。

交流会

年に数回、小学生と年長児が交流の
時を持ちます。就学前の年長児に
とっては、入学への期待を膨らませ
るよい機会となっています。



聖学院フェア

毎年、秋に幼稚園・小学校合同で開
催しています。教職員と保護者が一
つになって卒園生や外部の方をお
迎えています。園児・児童もとても
楽しみにしている行事の一つです。



点火式

小学校のチャペルに飾られた大きな
ツリーに、年長組が点火をし、幼稚
園・小学校の「クリスマス準備」が始
まります。園児・児童・保護者の方が
集まりクリスマスを心待ちにします。



聖学院小学校 〈1960年創立〉

Seigakuin Primary School

〒114-8574 東京都北区中里3-13-1
Tel 03-3917-1555 Fax 03-3917-5560
<https://primary.seigakuin.ed.jp/>



1960年女子聖学院小学部として創立されて以来、キリスト教の信仰に
基づく教育を続けている男女共学の小学校です。教育目標は「よく学ぶ
よく遊ぶ よく祈る」。一人ひとりがかけがえない賜物を携えた存在で
あることを知り、将来どのような社会状況にあっても、その子でなけれ
ば歩めない意味深い生き方ができることを願って教育を行っています。

学校法人聖学院は、今から100年以上前に、
アメリカのキリスト教ミッションによって設立されました。
長い歴史を通じて発展し、現在までに幼稚園から大学院まで
9つの学校と総合研究所を擁する一貫教育体制を整えた総合学院です。



女子聖学院 中学校 高等学校

Joshi Seigakuin Junior & Senior High School

〈1905年創立〉



女子聖学院は、1905年の創立以来、「神を仰ぎ 人に仕う」をスクールモットーとしてきました。さらにこれからの国際社会に貢献できる女性を育成することを目標に、「共に生きる教育」「ボーダレスの時代に生きる教育」「自分のことばで発信する教育」の3つを柱とする新しい教育を実践していきます。

〒114-8574 東京都北区中里3-12-2
Tel 03-3917-2277 Fax 03-3917-3680
<https://www.joshiseigakuin.ed.jp>



聖学院 中学校 高等学校

Seigakuin Junior & Senior High School

〈1906年創立〉



聖学院教育の柱となるのは、キリスト教精神に基づく人間教育、学習指導、体験学習の3つです。そしてこの3本柱の中心にあるのは「Only One for Others」の理念です。心身を大らかに育み、知を磨き、今後ますますグローバル化が進む世界で生き生きと活躍できる能力と自信を培っていきます。

〒114-8502 東京都北区中里3-12-1
Tel 03-3917-1121 Fax 03-3917-1438
<https://www.seigakuin.ed.jp/>



聖学院大学

Seigakuin University

聖学院大学大学院

Seigakuin University Graduate School

〈大学 1988年創立・大学院 1996年創立〉



キリスト教精神に基づいた「人間教育」に力を入れています。幅広い教養と高度な専門性を修得させるとともに、一人ひとりの個性を尊重する少人数教育を実践。アドバイザー制度、オープンオフィス制度など教員と学生が身近に、親身に接するなかで人間としての成長を促します。

〒362-8585 埼玉県上尾市戸崎1番1号
大 学 Tel 048-781-0925 Fax 048-726-2962
大学院 Tel 048-780-1801 Fax 048-780-1804
<https://www.seigakuin.jp/>



(大学)



聖学院みどり幼稚園

Seigakuin Midori Kindergarten

〈1978年創立〉



聖学院みどり幼稚園は、ミッションスクールの伝統を持つ聖学院の中で生まれたキリスト教幼稚園です。聖学院の建学の精神である「神を仰ぎ 人に仕う」に基づき、神さまの言葉に耳を傾け、祈りつつ、子ども達の「生きる力」を育みます。

〒331-0045 埼玉県さいたま市西区内野本郷820
Tel 048-622-3864 Fax 048-625-1822
<https://www.seig.ac.jp/midori/>





聖学院幼稚園

Love God and Serve His People



- JR山手線「駒込」駅東口…………… 徒歩6分
- 東京メトロ南北線「駒込」駅4出口 …… 徒歩6分
- JR京浜東北線「上中里」駅…………… 徒歩12分

学校法人聖学院 聖学院幼稚園

〒114-8574 東京都北区中里 3-13-2

Tel : 03-3917-2725 Fax : 03-3917-1739

E-mail : kinda@kind.seigakuin.ac.jp

HP : <https://kinder.seigakuin.ed.jp/>



駒込キャンパス

聖学院幼稚園

聖学院小学校

女子聖学院中学校・高等学校

聖学院中学校・高等学校



さいたま・上尾キャンパス

聖学院みどり幼稚園

聖学院大学

聖学院大学大学院